

# じんけん SCHOLA

分断と混迷の時代の羅針盤！今こそスコラで「人権知」を！

## フィールドワーク FWア 阿波木偶（あわでこ）箱まわし「人形のムラ」へ

9/1(日) 10:00~18:00 集合解散:三宮 辻本一英(芝原生活文化研究所代表・阿波木偶箱まわし保存会顧問)  
DVD 人権の歴史第9巻「芸能と差別」に登場する箱まわしの実演、資料館などを見学。芸能と生活に関する講演も。

## フィールドワーク FWイ 船でめぐる大阪渡邊村の歴史 ~牢獄・道頓堀・葎島刑場跡をスタディ・クルーズ

10/13(日) 予備 14(月) 12:30~17:00 集合:デクラ 上杉聰(じんけん SCHOLA 共同代表) 浅居明彦(浪速歴史展示室々長)  
水の都・大阪。船で木津川や道頓堀を進むと、まるでちがう景色に。刑場、牢屋敷跡などをめぐります。

## フィールドワーク FWウ 大阪コリアタウンの歴史と現状

10/27(日) 11:00~13:00 集合:鶴橋 朴一(大阪公立大学名誉教授、じんけん SCHOLA 共同代表)  
鶴橋商店街から大阪コリアタウン、歴史資料館へ。在日コリアと地元の人との共存した街づくりの歴史を学びます。

### A 開講シンポジウム 大災害と人権 —能登地震を教訓に、何をどう準備するか—

9/7(土) 13:30~ 文交センター&Zoom 室崎益輝(神戸大学名誉教授)、上杉聰、堀智晴、伊藤宏  
今年の能登大震災の実態と経験をもとに、情報・原発・障がい者などのサブ報告を準備し、課題を深めていきます。

### B 部落差別解消への展望 —市民人権意識調査の分析結果から—

9/14(土) 15:30~ 文交センター&Zoom 神原文子(社会学者) 見えてきた差別意識の仕組み、その施策を提案

### C 性の多様性から考える —問題の所在はどこか?— (全3回)

9/21(土) 13:00~ 豊中すてっぷ&Zoom, 10/5(土) 13:00~ Zoom, 10/19(土) 13:00~ Zoom  
土肥いつき(京都府立高校教員、トランスジェンダー生徒交流会世話人) さまざまな性のありかたと困難、そのための教育とは

### D 私の在日研究40年とこれから

9/21(土) 15:30~ 豊中すてっぷ&Zoom 朴一(大阪公立大学名誉教授) 生きづらさの原因を追求して

### E 思索し、ともにひらく新しい部落史(近現代 全5回)

9/22(日), 10/6(日), 10/20(日), 11/3(日), 11/17(日) 13:30~16:30 デクラレーションビル&Zoom  
上杉聰(じんけん SCHOLA 共同代表 元大阪市立大学特任教授) 明治以降の部落の歴史を5回に分けて学びます。

### G インターネットと現代的差別意識

9/28(土) 13:00~ 文交センター&Zoom 辻大介(大阪大学) 現代的な歪んだ差別はネットが助長している

### H 子どもたちの人権意識を育むためのおとなの役割は何か

9/28(土) 15:30~ 文交センター&Zoom 神原文子(社会学者) 子どもたちを差別者や暴力の加害者にしないために

### J 共生社会への一歩を!! (全2回)

インクルーシブ教育、共生社会に向けた取り組み

11/2(土), 11/9(土) 15:30~ 文交センター&Zoom 堀智晴(インクルーシブ教育研究所)

### K 日本の人種差別/排外主義を克服するために (全2回)

11/9(土), 16(土) 13:00~ Zoom 文公輝(多民族共生人権教育センター) ヘイトクライムをなくすための提言

ビキニ・ゴジラ 70周年、改めて核と原子力を問う

### L 核・原子力と人権 (全2回)

11/16(土), 12/14(土) 15:30~ Zoom 伊藤宏(和歌山信愛女子短期大学)

### M 部落差別の起源~実証と理論による再構成~ 思索する部落史 第1回

最新の研究成果を発表する

12/1(日) 13:30~ デクラレーションビル&Zoom 上杉聰(じんけん SCHOLA 共同代表 元大阪市立大学特任教授)

※ 講座の詳細や申し込み手続き、追加情報など、詳しくは[ホームページ](#)をご覧ください (7/07 第3版)

# じんけん SCHOLA (すこら) について

2010年、日本における人権をめぐる状況が悪化しつつあることへの危機感から、私たちは市民のための「じんけん SCHOLA」を立ち上げました。「じんけん SCHOLA」は、“人権を学問する”ことよって人権の今の課題と状況を改善していこうと考えています。そして私たちは、人権を確立し不動にする軸を求め、今年も「学」を志しつづけます。  
(SCHOLA (すこら) とは、ラテン語で「学校」の意味です)

- 1 人権を「学」として把握し、幅広い視野を養う
- 2 実践・実証を大切にし、対話を重視する
- 3 人権問題に関する最先端の研究成果を共有する

じんけんスコラホームページ [j-schola.net](http://j-schola.net)

じんけんスコラ

⇒ 検索



## ☆ 受講までのながれ

### 〈1〉受講したい講座を決める

スコラのホームページから

- ① 希望する講座を決める
- ② **受講申し込み入力フォーム**に入り  
必要事項を記入する
- ③ 送信

### 〈3〉アクセス情報と講座資料の受け取り

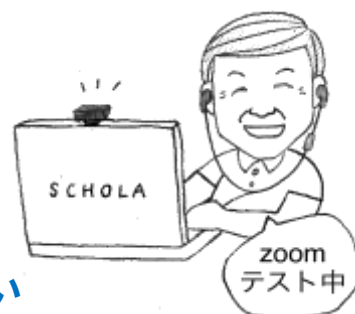
受講費の払い込み手続き後、  
講座当日までに  
講座への **Zoom アクセス情報** と  
**講座資料等(データ)** が送られる  
これで講座受講手続きは完了

### 〈2〉受講料の支払い

受講費支払いフォームから  
受講に必要な金額と支払い方法を選択  
《二つの支払い方法があります》

- ① **クレジットカード**払い
- ② **ゆうちょ銀行**への振込み

店番418 記号14100 番号11138801  
普通 市民のための人権大学院運営協議会  
※ 講座の**1週間前まで**にお支払いください



- ☆ **会場での対面講座やフィールドワーク**も予定しています。**ホームページ**でご確認ください。  
なお会場対面講座もフィールドワークも、**人数を限定して先着申し込み順**になります。
  - ※ フィールドワークは集合時刻や場所、緊急連絡方法など重要な確認事項があります。**HP**で確認願います。
  - ※ 講座会場、フィールドワーク集合場所のアクセス情報も **HP** から確認できます。
  - ※ ペーパーでの資料は会場(集合場所)でお渡しいたします(資料代は参加費に含まれています)。

### ☆ 《受講会費》

フィールドワーク…FWア 8000円 FWイ 5000円 FWウ 3000円

オンライン (Zoom) 受講…1講座 1000円 会場受講…1講座 1500円 (差額500円は会場でいただきます)

- ☆ **Zoom 練習**もできます(希望される方は**ホームページ**でご確認ください)。

## 主催：市民のための人権大学院 運営協議会

市民のための人権大学院 運営協議会

〒556-0026 大阪市浪速区浪速西 2-3-2-608 (上杉研究室内)

メール [jinken.schola@gmail.com](mailto:jinken.schola@gmail.com)

[j-schola.net](http://j-schola.net)

\*当協議会への連絡は、メールでお願いします。(スタッフは常駐していません)